

2022年11月8日

プレスリリース

中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命
全国の男性中小企業経営者と妻の「いい夫婦の日」意識調査
～ 夫の約半数が、“妻の不調に気づいている”というサインを妻に返せていない～

生命保険を通じて日本の中小企業を応援するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：マリウス・ポペスク、本社：東京都渋谷区、以下「エヌエヌ生命」）は、全国の既婚の男性中小企業経営者※150名と、中小企業経営者の妻150名を対象に、「いい夫婦の日（11月22日）」に関する意識調査をおこないました。

※本調査では、従業員2人以上300人未満の規模の「会社経営者（社長、会長、取締役）」または「従業員のいる自営業者」を中小企業経営者と定義しています。

<調査結果まとめ>

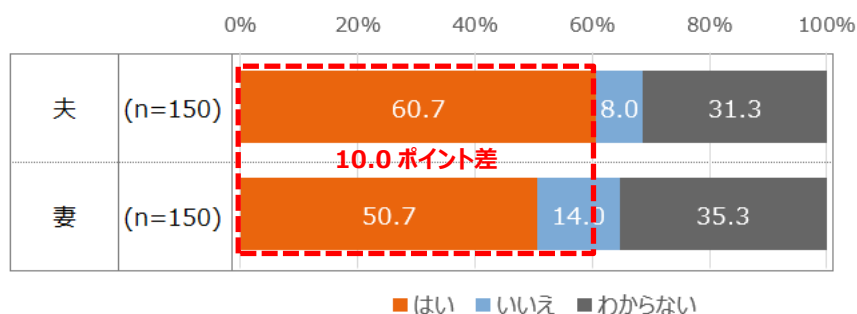
1. 自分たち夫婦は“いい夫婦”だと思っている夫60.7%、妻50.7%。自己採点“いい夫婦”度は平均67.7%
2. 中小企業経営者の思う“いい夫婦”とは、1位「お互いを尊敬している夫婦」。自分たち夫婦はどんな夫婦か、1位は「お互いに干渉せず好きなことができる夫婦」
3. “いい夫婦”になるには努力が必要だと思う夫68.7%、妻78.0%。“いい夫婦”の秘訣1位は「配偶者の話をよく聞くようにしている」
4. 配偶者を理解していると思う59.0%に対して、配偶者に理解されていると思う48.7%。配偶者との“心の距離”平均923.5m
5. 配偶者との会話が早いと思う夫63.3%、妻52.7%。平日の会話時間、会話が早いと思う夫婦は1位「1時間以上3時間未満」、会話が早いと思う夫婦は1位「1秒以上～1時間未満」
6. 自分の心や体に不調を感じたとき、それを配偶者に伝えている妻59.3%にもかかわらず、その不調に配偶者が気づくことが出来ていると思う妻は31.3%

<調査結果詳細>

(1) 自分たち夫婦は“いい夫婦”だと思っている夫60.7%、妻50.7%。自己採点“いい夫婦”度は平均67.7%

中小企業経営者150名と中小企業経営者の妻150名に、あなたと配偶者は“いい夫婦”だと思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、経営者である夫60.7%、妻50.7%と、男女で10ポイントの差があり、夫の方が妻よりも自分たち夫婦を“いい夫婦”だと思っている人が多いことがわかりました。

(全体) あなたと配偶者は“いい夫婦”だと思いますか (n=300、SA)



さらに、配偶者との“いい夫婦”度は何%だと思うか聞いたところ、全体の平均 67.7%、夫の平均 71.3%、妻の平均 64.1%と、夫の方が妻よりも“いい夫婦”度の評価が多少高いことがわかりました。

世代別でみると、特に 30 代の“いい夫婦”度が平均 76.6%と高い結果となりました。また、全体の平均値よりも高い%を回答した人（189 名）の 81.0%が自分たちを“いい夫婦”だと思うと回答しています。

(全体) あなたと配偶者の“いい夫婦”度は何%だと思いますか ※満点=100% (n=300、SA)

男女別	各平均	n	%
全体	300		67.7
夫	150		71.3
妻	150		64.1

世代別	各平均	n	%
全体	300		67.7
30代	60		76.6
40代	60		66.2
50代	60		62.8
60代	60		65.9
70代	60		66.7

(2) 中小企業経営者の思う“いい夫婦”とは、1 位「お互いを尊敬している夫婦」。自分たち夫婦はどんな夫婦か、1 位は「お互いに干渉せず好きなことができる夫婦」

中小企業経営者 150 名と中小企業経営者の妻 150 名に、あなたが思う“いい夫婦”とはどんな夫婦か聞いたところ、男女とも 1 位「お互いを尊敬している夫婦」（全体 58.3%、夫 48.0%、妻 68.7%）で、全体では 2 位「お互いの価値観が合っている夫婦」（全体 52.7%、夫 42.0%、妻 63.3%）、3 位「何でも相談できる夫婦」（全体 52.3%、夫 42.7%、妻 62.0%）となりましたが、男女別でみると 2 位と 3 位では順位が逆となりました。特に男女で大きな差があったのが、全体では 4 位の「家事を協力し合っている夫婦」（全体 44.0%）で、夫 30.7% に対して、妻 57.3%と 26.6 ポイントの差があり、順位にも 4 位と 6 位と差がみられました。

(全体) あなたが思う“いい夫婦”とはどんな夫婦ですか (n=300、MA)

夫が思う“いい夫婦” 上位 3 位

+「家事を協力し合っている夫婦」のランキング (n=150)

順位	“いい夫婦”とは	%
1 位	お互いを尊敬している夫婦	48.0
2 位	何でも相談できる夫婦	42.7
3 位	お互いの価値観が合っている夫婦	42.0
6 位	家事を協力し合っている夫婦	30.7

妻が思う“いい夫婦” 上位 3 位

+「家事を協力し合っている夫婦」のランキング (n=150)

順位	“いい夫婦”とは	%
1 位	お互いを尊敬している夫婦	68.7
2 位	お互いの価値観が合っている夫婦	63.3
3 位	何でも相談できる夫婦	62.0
4 位	家事を協力し合っている夫婦	57.3

さらに、あなたと配偶者はどんな夫婦だと思うか聞いたところ、全体では 1 位「お互いに干渉せず好きなことができる夫婦」（全体 36.0%、夫 28.7%、妻 43.3%）、2 位「何でも相談できる夫婦」（全体 27.7%、夫 26.0%、妻 29.3%）、3 位「会話が絶えない夫婦」（全体 26.3%、夫 25.3%、妻 27.3%）という結果でした。

男女別でみると、1 位「お互いに干渉せず好きなことができる夫婦」は男女で共通していますが、2 位と 3 位に違いがありました。夫 2 位の「家事を協力し合っている夫婦」が 26.7%に対して、妻 22.0%と夫の方が家事を協力し合っていると思っている人が多いことがわかりました。

(全体) あなたと配偶者はどんな夫婦だと思いますか (n=300、MA)

夫が思う自分たちは“どんな夫婦” 上位 3 位 (n=150)

順位	どんな夫婦	%
1 位	お互いに干渉せず好きなことができる夫婦	28.7
2 位	家事を協力し合っている夫婦	26.7
3 位	何でも相談できる夫婦	26.0

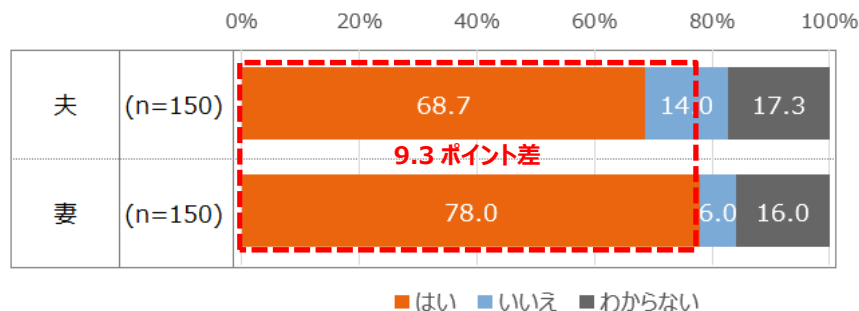
妻が思う自分たちは“どんな夫婦” 上位 3 位 (n=150)

順位	どんな夫婦	%
1 位	お互いに干渉せず好きなことができる夫婦	43.3
2 位	何でも相談できる夫婦	29.3
3 位	子育てを一緒にしている (していた) 夫婦	27.3
	会話が絶えない夫婦	27.3

(3) “いい夫婦”になるには努力が必要だと思う夫 68.7%、妻 78.0%。“いい夫婦”の秘訣 1 位は「配偶者の話をよく聞くようにしている」

中小企業経営者 150 名と中小企業経営者の妻 150 名に、“いい夫婦”になるには努力が必要だと思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは全体で 73.3%、約 7 割の夫婦は“いい夫婦”には努力が必要だと考えていることがわかりました。男女別にみると、経営者である夫 68.7%、妻 78.0%と、男女で 9.3 ポイントの差があり、夫よりも妻の方が“いい夫婦”には努力が必要だと思っている人が多いという結果となりました。

(全体) “いい夫婦”になるには努力が必要だと思いますか (n=300、SA)



さらに、あなたにとって、“いい夫婦”の秘訣は何だと思いますか、意識して実際にしていることを聞いたところ、全体では 1 位「配偶者の話をよく聞くようにしている」(全体 45.7%、夫 42.7%、妻 48.7%)、2 位「食事を一緒に食べるようにしている」(全体 44.7%、夫 40.0%、妻 49.3%)、3 位「自分だけの時間をつくるようにしている」(全体 35.7%、夫 24.0%、妻 47.3%) という結果となりましたが、男女別でみると順位に違いがありました。

特に、妻の 3 位である「自分だけの時間をつくるようにしている」が 47.3%に対して、夫は 24.0%で、男女で 23.3 ポイントの差がありました。夫は妻と一緒に時間を過ごそうと努力しているのに対して、妻はひとりの時間をつくるよう努力している人が多いということが垣間見える結果となりました。

(全体) あなたにとって、“いい夫婦”の秘訣は何だと思いますか。意識して実際にしていることを選びください (n=300、MA)

夫が実際にしている“いい夫婦”の秘訣 上位 3 位

+「自分だけの時間をつくるようにしている」のランキング (n=150)

順位	秘訣	%
1 位	配偶者の話をよく聞くようにしている	42.7
2 位	食事を一緒に食べるようにしている	40.0
3 位	一緒に過ごす時間を取るようになっている	32.7
4 位	自分だけの時間をつくるようにしている	24.0

妻が実際にしている“いい夫婦”の秘訣 上位 3 位 (n=150)

順位	秘訣	%
1 位	食事を一緒に食べるようにしている	49.3
2 位	配偶者の話をよく聞くようにしている	48.7
3 位	自分だけの時間をつくるようにしている	47.3

また、あなたにとっての配偶者はどんな存在かを聞いたところ、全体では1位「人生のパートナー」（全体48.0%、夫56.0%、妻40.0%）、2位「子どもの父親、または母親」（全体15.7%、夫12.7%、妻18.7%）、3位「自分の理解者」（全体11.3%、夫13.3%、妻9.3%）という結果となりましたが、男女別で見ると1位と3位は同じですが、2位に違いがありました。

(全体) あなたにとっての配偶者はどんな存在ですか (n=300、SA)

夫にとっての妻の存在 上位3位

順位	どんな存在	%
1位	人生のパートナー	56.0
2位	自分の理解者	13.3
3位	子どもの母親	12.7

妻にとっての夫の存在 上位3位

順位	どんな存在	%
1位	人生のパートナー	40.0
2位	一家の大黒柱	20.0
3位	子どもの父親	18.7

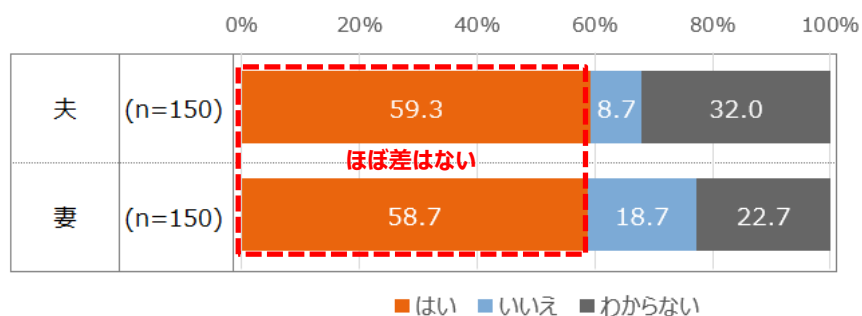
(4) 配偶者を理解していると思う59.0%に対して、配偶者に理解されていると思う48.7%。配偶者との“心の距離”平均923.5m

中小企業経営者150名と中小企業経営者の妻150名に、配偶者のことを理解していると思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、全体では59.0%で約6割だったのに対して、配偶者に理解されていると思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、全体では48.7%で約5割という結果となりました。

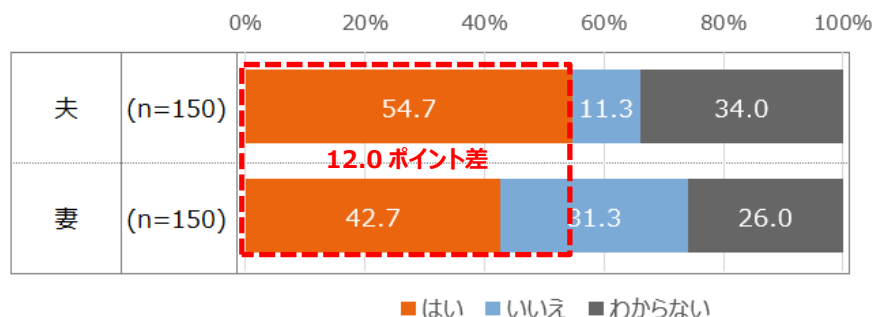
また、男女別で見ると、配偶者のことを理解していると思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、夫59.3%、妻58.7%とほぼ男女差がないのに対して、配偶者に理解されていると思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、夫54.7%、妻42.7%と12ポイントの差がありました。

この結果から、（配偶者を理解している－配偶者から理解されている）を“相互理解”の差と考えると、夫の思う“相互理解”の差は4.6%、妻の思う“相互理解”の差は16.0%と、男女で11.4ポイントの差があり、夫婦での“相互理解”が出来ていないと感じている妻が夫より多いということがわかりました。

(全体) あなたは配偶者のことを理解していると思いますか (n=300、SA)



(全体) あなたは配偶者に理解されていると思いますか (n=300、SA)



さらに、中小企業経営者 150 名と中小企業経営者の妻 150 名に、配偶者との“心の距離”について（距離に換算して）聞いたところ、全体の平均は 923.5mと 1km 近い距離となりました。また、男女別でみると夫 145.5m に対して、妻 1701.4m（約 1.7km）と 11 倍以上の差がありました。

(全体) あなたと配偶者の“心の距離”を距離に表したら何センチ位ですか ※cm でご回答ください。(n=300、SA)

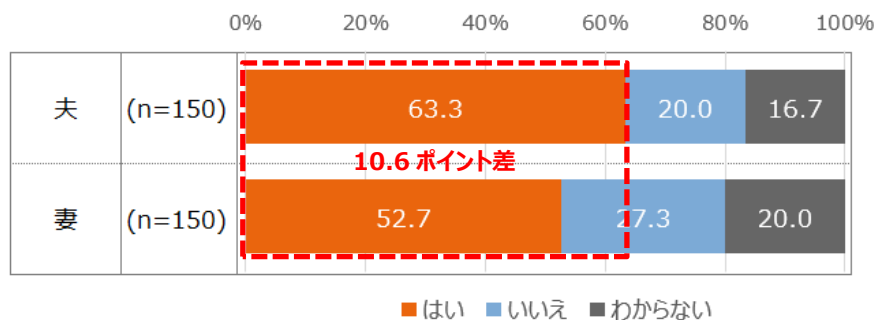
“心の距離”平均 (n=300)

各平均	n	cm	(m 換算)
全体	300	92345.8	923.5
夫	150	14548.9	145.5
妻	150	170142.8	1701.4

(5) 配偶者との会話が多いと思う夫 63.3%、妻 52.7%。平日の会話時間、会話が多いと思う夫婦は 1 位「1 時間以上 3 時間未満」、会話が少ないと思う夫婦は 1 位「1 秒以上～1 時間未満」

中小企業経営者 150 名と中小企業経営者の妻 150 名に、配偶者との会話が多い方だと思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、夫 63.3%、妻 52.7%で、男女で 10.6 ポイントの差があり、夫の方が妻よりも会話が多いと感じている人が多いことがわかりました。

(全体) あなたと配偶者は会話が多い方だと思いますか (n=300、SA)



また、平日、配偶者との家庭での会話時間はどれくらいあるか聞いたところ、全体では 1 位「1 時間以上 3 時間未満」（37.3%）、2 位「1 秒以上～1 時間未満」（33.7%）、3 位「3 時間以上 5 時間未満」（13.7%）という結果でした。加えて、配偶者との会話が多い方だと思うかという質問に「はい」と回答した 174 名の平日会話時間 1 位は「1 時間以上 3 時間未満」（44.3%）なのに対して、「いいえ」と回答した 71 名の 1 位は「1 秒以上～1 時間未満」（49.3%）という結果でした。さらに、3 位は「0 時間」（18.3%）という結果から、会話が少ないと認識している夫婦の約 2 割は、平日は会話がないう実態も明らかになりました。

(あなたと配偶者は会話が多い方だと思いますか「はい」または「いいえ」)×平日、あなたと配偶者のご家庭での会話時間はどれくらいありますか (n=「はい」174/「いいえ」71、SA)

配偶者と会話多い「はい」×平日会話時間 上位 3 位

順位	平日会話時間	%
1 位	1 時間以上 3 時間未満	44.3
2 位	1 秒以上～1 時間未満	21.8
3 位	3 時間以上 5 時間未満	18.4

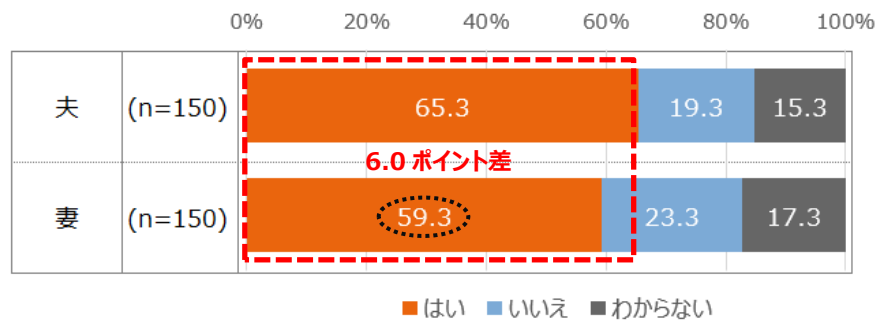
配偶者と会話多い「いいえ」×平日会話時間 上位 3 位

順位	平日会話時間	%
1 位	1 秒以上～1 時間未満	49.3
2 位	1 時間以上 3 時間未満	22.5
3 位	0 時間	18.3

(6) 自分の心や体に不調を感じたとき、それを配偶者に伝えている妻 59.3%にもかかわらず、その不調に配偶者が気づくことが出来ていると思う妻は 31.3%

中小企業経営者 150 名と中小企業経営者の妻 150 名に、自分の心や体に不調を感じたとき、それを配偶者に伝えているか聞いたところ、「はい」と回答したのは、夫 65.3%、妻 59.3%で、男女で 6.0 ポイントの差があり、夫の方が妻よりも自分の不調を配偶者に伝えている人が多少多いことがわかりました。

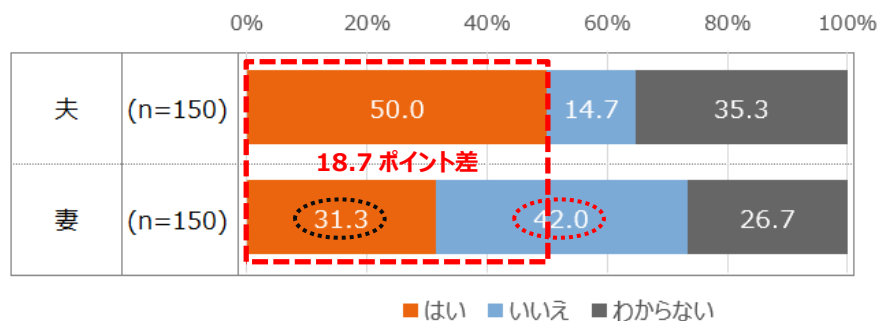
(全体) あなたは、自分の心や体に不調を感じたとき、それを配偶者に伝えていますか (n=300、SA)



また、配偶者があなたの心や体の不調に気づくことが出来ていると思うか聞いたところ、「はい」と回答したのは、夫 50.0%、妻 31.3%で、男女で 18.7 ポイントの差がありました。

これらの結果から、夫の約半数が、妻が不調を伝えている (59.3%) のにその不調に気づいていない、または不調に気づいているというサインを返せていないという状況が垣間見えました。さらに、気になる点は、「いいえ」と回答した妻 42%と、約 4 割の妻が、夫は妻の不調に気づくことが出来ていないと思っていることです。

(全体) あなたの配偶者は、あなたの心や体の不調に気づくことが出来ていると思いますか (n=300、SA)



【本調査所感】

当社カスタマーエクスペリエンス部長：小橋秀司

本調査では、中小企業経営者夫婦の“心の距離”に関する意識の違いがわかる結果となりました。特に、妻の方が夫との“心の距離”を感じており、その差が 11 倍以上という結果は想像以上でした。

また、現代の夫婦にとつての“いい夫婦”像とは、お互いを尊敬し、同じ価値観を持って何でも相談でき、家事などを協力して行いながらも、自分の時間も大切にするという、精神的に自立したライフスタイルを送る夫婦であるようです。

忙しい日々の生活の中での夫婦間の会話は、時間の長さではなく、より質が大事になってきている可能性があります。伝えつもりでも伝わっていないと感じるという結果もありましたように、配偶者に対して大切なことをしっかりと伝えていくことと同時に、伝えられた側がしっかりと相手に共感を示すこと、伝えてくれたことを理解しているというサインを返すことが、より“いい夫婦”になっていく秘訣なのかもしれません。

当社では、昨年 2021 年 10 月 20 日より中小企業経営者の妻に向けた情報提供サイト「つぐのわ」

(<https://www.nnlife.co.jp/wife-succession>) の運用を開始しております。経営者の妻だからこそその疑問や不

安にお答えし、今からできる備えやお役立ち情報をお届けしています。本調査や「つぐのわ」をきっかけに、経営者とそのご家族が会社の将来について話し合う機会を日常の中で少しでも持っていただければと考えています。

以上

【調査概要】

調査対象：全国の男性の中小企業経営者※、中小企業経営者の妻（何れも既婚）

※従業員 2 人以上 300 人未満の規模の会社「会社経営者（社長、会長、取締役）」または「従業員のいる自営業者」

サンプル：中小企業経営者 150 名、中小企業経営者の妻 150 名 計 300 名

調査方法：インターネット調査

調査会社：楽天インサイト株式会社

実施時期：2022 年 9 月 28 日～9 月 30 日

※回答結果はパーセント表示を行っており、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、各回答の合計が 100%にならない場合があります。

「つぐのわ」概要

全国 2,000 名以上※の中小企業経営者の妻が登録する事業承継情報サイト。 ※2022 年 10 月末現在一般社団法人緊急事業承継監査協会の伊勢田 篤史氏（弁護士）監修のもと、現経営者の突然の経営離脱・相続発生時における事前準備を促すことで中小企業の円滑な事業承継を支援します。

<主なコンテンツ>

- ・夫が万一の際に経営者の妻がやるべきことをまとめた「万一のマニュアル」
- ・経営者の妻が客観的にどれくらい備えができていないかを診断する「万一の承継チェック」
- ・女性後継者や専門家の記事をまとめた「もしものためのライブラリー」

URL : <https://www.nnlife.co.jp/wife-succession>



本件に関する問い合わせ先（報道機関用）

エヌエヌ生命保険株式会社 カスタマーエクスペリエンス部 林

TEL: 080-2080-7070 Email: ML-JP-CX-Team@nnlife.co.jp

株式会社 ProNico（プロニコ）小野

TEL: 090-4948-0868 Email: ono@pronico.jp

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、175 年におよぶ伝統を誇る NN グループの一員です。NN グループは、欧州および日本を主な拠点とし、11 カ国にわたり、保険事業、年金事業、銀行および投資業務を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986 年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30 年以上にわたり、中小企業の“大切なもの”を共に守る商品やサービスをご提供しています。